

の、一小例に過ぎない、由來民族の混淆甚しく、従つて言語の混合も亦極めて複雑なる間に入つて、その系統を求めるとは容易ではないが、以上の論述の中幸に誤らざるものがありとすれば、祕史の蒙古語を以て純粹の蒙古語と見、またその制度文物を以て純粹なる蒙古の制度文物と見るの誤れるを正し得るかと思ふ、元來蒙古族の間に種種特種の制度組織のあつたものとは思はれない、軍隊の制とか、集會の制とかの如きも、必ずしも彼等の創始に基くものではない、小室章の一部族で、附近幾多の部落と何等異なる所なかつたものが、漠北の地を有するに及んで從來此の地方に存した文化を繼承したに過ぎない、偶々蒙古族以前に此の地方に據つたもの、文化が今日からは殆んど知り得ないが爲に、或は之を以て彼等の創始に歸せらるゝものあるに外ならぬと思ふ。

註① 成吉思汗實錄、序論（四頁及び四五頁）

② 藝文第四年第十二號（また讀史叢錄所收）

③ 史學雜誌第十二編、烏孫に就いての考（一四七—五〇）

④ 茂師哀の哀は *ai* で、月の意であるが、茂師哀といふのは *Mous-ai* で氷月の意であらうとは *Klaproth*. *Tableaux historiques*, p. 169. note 1 に見えて居る考である。近くペリオ氏は一九一三年通報誌上に、*Rawson* 氏の *Walrus and Narwhal Ivory* を紹介批評せる中に、茂師哀 *mao-che-ngouai* は *bāšai*（即ち頭の月、初の月の意）を寫したるものならんと説けり。余はペリオ氏の説に贊す。

このことと就て尙ほ *Hirth*: *Nachworte*. p. 127 を参照。

Etwa mus aj od. bus aj von mus "das Eis". vgl. unter den jakutischen Monats-namen bus ustar ij=Monat des Eisschmelzens (April). Vambéry: Die primitive Kultur des turco-tatarischen Volkes, p. 162 anm. と記す。
ヒルトは更に言ふ、太平寰宇記卷百十三に西域記（玄奘の西域記には見えず、ヒルトは西域圖志ならんと言ふ）を引きて、